

## ■総合計画審議会意見に対する対応状況について（令和6年度事業の効果検証）

ページ番号	事業No	事業名	担当課	意見	対応状況・回答
17	第1章-12	高齢者等外出支援事業	長寿支援課	外出は非常に健康長寿において非常に重要な行動です。より推進を目指してほしい。	高齢者等の外出は、健康長寿において非常に重要な行動であると認識しております。今後も外出支援策の推進に向けて引き続き検討してまいります。
17	第1章-12	高齢者等外出支援事業	長寿支援課	本事業の目的は「高齢者の自動車免許自主返納を促進すること」であり、「タクシー利用券の配布」はその手段であると考え、「タクシー券交付人数」だけではなく、「当該年度の自主返納者数」も指標とすべきではないでしょうか。	毎年八千代警察署から情報提供を受けて把握しておりますが、今後指標として公表すべきか検討いたします。
18	第1章-13	高齢者運転免許証自主返納支援事業	長寿支援課	自主返納が近い年齢になってきました。この制度について、うわさでタクシー券等がいただけるらしいとは聞いていますが、細かいことについてよく知りません。運転している高齢者に対してもっとアピールしてほしいと思います。	現在、高齢者の地域生活支援のしおり、暮らしのナビブック、市ホームページ等に掲載しているほか、八千代警察署においても免許返納時に制度周知のパンフレットを配布し、制度周知のためのポスターの掲載について協力をいただいているところでございますが、より広く周知できるよう検討してまいります。
20	第1章-15	地域ケア会議推進事業	福祉総合相談課	怪我をしてしばらく介護用支援をいただいております。回復してきたので、介護支援を終わりにすることにしました。その時、地域包括支援センターの担当の方がそのことを知らずに訪ねていらっしゃいました。会議も大切ですが、市と地域ケアの方々との「報」「連」「相」が不足気味かなと感じました。	ご指摘のとおり、相談支援業務において、関係者間の連携が重要であることは認識しております。今後は、地域ケア会議等を通じて、多職種の顔の見える関係づくりを重ね、連携を強化していきたいと考えます。
37	第3章-9	防犯灯設置事業	危機管理課	空き巣、強奪未遂、深夜の忍び込み強盗、特殊詐欺の増大、治安の悪化が心配である。	防犯意識の高揚及び知識の普及・啓発に努め、防犯灯及び防犯カメラの維持管理・整備を進めます。
54	第4章-7	空家等対策推進事業	建築指導課	空家の有効活用は、防犯・防災の点からも重要。空家バンクの登録についても、PRを含め更に推進してほしい。居場所づくりに空家を有効活用してほしい。	空家が放置されると、倒壊の危険性や不法投棄や空巣等の犯罪の温床になるため、市民や自治会等からの通報を元に現地及び所有者調査をして、所有者への対応依頼を通常業務で行っております。また、空家バンクのPRについては検討いたしますが、本市において売買を希望する不動産は民間事業者間での取引で成立するケースが多く、空家バンクを利用せずに不動産が流通しております。居場所づくりについては、現在、民間を含む住宅分野と福祉分野との連携として居住支援協議会の設立準備を行うなど空家の有効活用について進めてまいります。
90	計画の推進-12	庁舎建設事業	庁舎総合整備課	新庁舎の内容が市民にまったく知らされていないのがなぜなのか。市職員の職場環境は確保されているのか。退職者が増えないか大いに気にかかる。	新庁舎の内容につきましては、広報やちよや新庁舎建設だより、市ホームページ等を通じて、新庁舎の設計コンセプトや工事の進捗状況を情報発信しております。また、市職員の職場環境を含めた新庁舎の要件につきましては、設計段階より新庁舎に求められる一般的な要件を確保するとともに、各担当課へのヒアリングを通じて、将来的に必要な要件を満たしているものと考えております。

【その他意見】

項目	担当課	意見	対応状況・回答
第1章.ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり 第2節.地域福祉 3. 高齢者支援	長寿支援課 (都市計画課)	デマンドタクシーの実証実験やグリーンスローモビリティの活用に期待します。また地域によって活用の分けをしてほしい。	デマンドタクシーの実証実験やグリーンスローモビリティの活用及び地域によって活用の分けにつまましては、今後も調査研究を進めてまいりたいと考えております。(長寿支援課) 鉄道駅から離れておりバスの運行本数も少ない北部エリアにおいて、デマンド交通(予約型乗合タクシー)導入の検討を進めており、早期に運行方針を決定し、実証運行を目指してまいりたいと考えております。 また、グリーンスローモビリティについては、U R 都市機構等が高津団地で「健康なまちづくり」の一環として実施した試行運行のデータ分析結果等を参考に、公共交通としての活用を検討してまいります。(都市計画課)
第2章.豊かな心と文化を育むまちづくり 第4節.スポーツ 1. スポーツ・レクリエーション	文化・スポーツ課 (企画経営課)	八千代市は成田空港からのアクセスも良く、国際大会が開催できる施設があることにより、インバウンド需要などの波及効果が得られ、市の財政にも役立つのではないかと思います。	現在、本市には国際大会を開催可能な規模の施設等はありませんが、今後、施設の整備等を行う場合には、財政状況等を鑑み、個別計画等との整合性を図りつつ、関係部局と検討を進めてまいります。
第2章.豊かな心と文化を育むまちづくり 第4節.スポーツ 1. スポーツ・レクリエーション	文化・スポーツ課	健康都市宣言を掲げている八千代市において、生涯スポーツを通じ、健康寿命を伸ばすことをスポーツ協会として行っていこうと考えている。生涯スポーツの普及のための予算を考えてほしい。	本市といたしましても、市民を対象としたニュースポーツであるフロアカーリングやペタンク、また、パラスポーツのポッチャ等の依頼講座などの推進・普及をスポーツ推進委員に担っていただき、生涯スポーツの普及に努めております。生涯スポーツの普及のための予算につまましては、今後検討してまいります。
第4章.快適で環境にやさしいまちづくり 第2節.総合交通・道路環境の整備 2. 道路環境	都市計画課	道路は市の動脈であり、流れの悪さがすべての産業商業市民の行動に悪影響を与えていることは明らかであり、積極的に道路整備を行うことで市内すべてに効果が表れると思う。	「都市マスタープラン」において、幹線道路の整備方針を定めており、そこで示した道路ネットワークのあり方や「都市計画道路整備プログラム」を踏まえ、計画的な整備による交通渋滞の解消を図ってまいります。
第4章.快適で環境にやさしいまちづくり 第2節.総合交通・道路環境の整備 2. 道路環境	都市計画課	近々464号線が開通すると、八千代市の車の流れは北に向かうと考えられ、武石インターへの混雑状況を考えると、市内の衰退は大丈夫であろうか。	国道464号線いわゆる「北千葉道路」の整備は、成田空港へのアクセス強化や沿線地域の活性化等を目的として国及び千葉県が実施している事業となりますが、その開通は広域的に見た場合、市内の渋滞緩和につながる可能性もあると考えております。 また、国道16号沿道を産業誘導軸として位置づけており、今後、沿道施設等の立地誘導を図るほか、将来的に沿道が産業誘導地となりうる国道296号バイパスの早期完成を県に要請するなどし、市内産業の振興に努めてまいります。
計画の推進のために 第2章.地域の視点に立ったまちづくりの推進 (1) コミュニティ活動の推進	コミュニティ推進課	地域の課題を吸い上げるためにも、更なる活動をお願いします。都市交通、空家、安心安全と課題は山積みと考えています。現場の生の声を吸い上げることが重要。	引き続き、市政懇談会及び自治会要望等を通じて市民ニーズの的確な把握に努めてまいります。

【会議当日に委員からいただいた意見】

項目	担当課	意見	対応状況・回答
第1章.ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり 第2節.地域福祉 3. 高齢者支援	長寿支援課	タクシー券の利用状況（どのような人に使われているか、どのような使い方をされているか等）を整理していただきたい。	申請者の年齢や地区、地区ごとの利用率などを分析し、制度の見直しや、利用者のニーズに沿った制度設計の検討に活用しております。今後も、タクシー券の利用状況を継続的に分析し、公共交通部門とも連携しながら、必要な見直しを進めてまいります。
第1章.ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり 第4節.健康	健康福祉課	骨髄の移植による助成制度について情報発信が足りない。	本市を含む自治体の助成制度については、日本骨髄バンクHPのほか、日本骨髄バンクが発行するドナー登録のしおりにより周知が図られており、当事者であるドナー及び登録希望者に対しては相応の効果が見込まれますが、市としても機会を捉えての情報発信に努めてまいります。
第1章.ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり 第4節.健康	健康福祉課、文化・スポーツ課	健康であるためにスポーツは必要なので健康都市宣言の中に「スポーツ」に関する表現を入れてほしい。	スポーツと心身の健康は密接な関係がありますが、既存の健康都市宣言の中に、スポーツの文言を入れることについては、近隣市の状況を調査研究の上、今後検討してまいります。
第2章.豊かな心と文化を育むまちづくり 第1節.教育 1. 義務教育	学務課	学校の教材費集金をキャッシュレス化できないか検討していただきたい。	現在、教育委員会において「八千代市学校徴収金等在り方検討委員会」を組織し、市内学校の徴収金に係る要領作成を進めているところです。要領作成にあたっては、「現金集金」に伴う教員・保護者の負担感やリスク等も十分に踏まえ、令和7年度中の策定を目指しているところです。
第2章.豊かな心と文化を育むまちづくり 第3節.文化 1. 市民文化	文化・スポーツ課	市民ギャラリーから村上駅までの案内看板をつけてほしい。	市民ギャラリーから村上駅までの案内看板につきましては、現状、設置の予定はございません。ご理解のほどよろしく願います。
第2章.豊かな心と文化を育むまちづくり 第4節.スポーツ 1. スポーツ・レクリエーション	公園緑地課、土木維持課、文化・スポーツ課	ニューリバーロードレースの走路で雑草が多く生えており、走路も傷んでいるため、それらの整備を千葉県に要望してほしい。	ニューリバーロードレースの走路は、主に新川遊歩道と市道となっています。 新川遊歩道については、草刈りを年5回実施しており、現在もレース直前に草刈りを実施するなど対応しておりますが、雑草の繁茂状況を注視し、適切に対応を図ってまいります。また、舗装については、表面部分の補修を市が、構造的な改修等については千葉県が実施することになっており、定期的な現地確認を行ったうえで適宜補修に努めてまいります。 市道については、市北部の走路で傷みが顕著となっておりますが、今年度で一部分で補修工事を実施しております。今後も補修工事の計画がある箇所がありますが、例年、予算の確保が困難なことから計画が遅れているため、実施に時間を要する可能性があります。

項目	担当課	意見	対応状況・回答
第3章.安心・安全に暮らせるまちづくり 第2節.暮らしの安全 3. 防犯	危機管理課	防犯灯設置に関しては、小さい自治会でも設置できるように補助制度等を考えていただきたい。	内容を確認させていただいたところ、防犯カメラの補助についてのご意見かと思っておりますのでその前提でお答えいたします。防犯カメラの補助制度は設置に要した費用の1/2を補助する内容となっております。 現行制度の更なる拡充については、国・県等の動向を注視してまいりたいと考えております。
第4章.快適で環境にやさしいまちづくり 第2節.総合交通・道路環境の整備 1. 総合交通	企画経営課	東葉高速鉄道に対し、高架下や駅周辺の利活用等による乗降客の増加に努めるよう要望してほしい。	東葉高速鉄道の需要拡大については、東葉高速自立支援委員会において会社とともに協議を継続しております。引き続き、会社による努力も求めています。
第4章.快適で環境にやさしいまちづくり 第2節.総合交通・道路環境の整備 1. 総合交通	都市計画課	タクシー券だけでは、今の生活を維持できない人と思われるので、公共交通の利便性向上を図るべきだ。	八千代市地域公共交通計画に基づき、社会情勢の変化、市域全体の状況及び地域の特性を踏まえ、地域の移動ニーズに応じた、利便性が高く持続可能な地域公共交通網の構築を目指してまいります。
第4章.快適で環境にやさしいまちづくり 第2節.総合交通・道路環境の整備 2. 道路環境	土木管理課	ゆりのき通りの桜並木について、伐採するならやり方を考えてほしい。街並みを綺麗にすることで八千代に住みたいと思ってくれる人が増えると思う。	道路交通の安全確保等の観点から、ある程度強めの剪定を実施せざるをえない状況ではありますが、市民の皆様から多種多様な意見を頂く中で、剪定時期や剪定の程度などを工夫しながら実施していきたいと考えております。
第5章.産業が元気なまちづくり 第1節.農業 1. 農業振興	農政課	農業の後継者不足への対策について、市で検討していただきたい。	市としても後継者不足について課題と認識しております。また、農業者確保のために、農業に魅力を感じてもらい、職業として選択してもらうための魅力発信も大きな課題と考えております。そのため、農業の魅力を高めるには、アグリテックの活用、農業経営の多角化、農業体験プログラムの実施なども有効だと考えておりますので、引き続き研究してまいります。
計画の推進のために 第1章.市民にわかりやすいまちづくりの推進 (1) 透明性の高い市政の推進	広報広聴課	市からの情報発信について、高齢の方向けには広報、若い方向けにはSNSでの発信など、ターゲットになる世代によって情報発信の仕方を変える等の工夫をしてほしい。	市からの情報発信は広報紙をはじめ、市ホームページ、やちよ情報メール、公式SNS、デジタルサイネージ等さまざまな媒体を通じて市政情報を発信しております。今後は、各媒体で同じ内容を配信するのではなく、それぞれの特性に応じた情報提供を検討し、より多くの市民の方に情報発信ツールの周知を図ってまいります。
計画の推進のために 第1章.市民にわかりやすいまちづくりの推進 (1) 透明性の高い市政の推進	広報広聴課	行政の取組や支援についての情報が市民に届いていないことがあるので、市民への情報共有の仕方について工夫していただきたい。	
計画の推進のために 第2章.地域の視点に立ったまちづくりの推進 (1) コミュニティ活動の推進	コミュニティ推進課	自治会加入者増加に向けた方策について検討していただきたい。	自治会連合会と連携し、自治会加入者増加に向けた方策について検討してまいります。

項目	担当課	意見	対応状況・回答
計画の推進のために 第3章.多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信 (4) シティプロモーション・観光の推進	観光推進室	観光分野についても力を入れてほしい。	令和8年4月に開催予定の「2026全国さくらシンポジウムin八千代」の開催に向けて、現在準備を進めております。 本シンポジウムを通じて、観光ビジョンとして掲げている「花の観光都市やちよ」を更に推進するとともに、三大祭への支援や市内イベントへの後援等を引き続き実施します。 また、八千代市観光協会や八千代商工会議所等の外部団体と連携し、引き続き観光の推進に努めます。
計画の推進のために 第3章.多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信 (4) シティプロモーション・観光の推進	シティプロモーション課	八千代市をアピールできるようなものを示していただき、八千代市出身者として自信を持ってもらえるように、八千代市の魅力をもっと発信するべき。	八千代市の魅力については、現在、市内のイベントや風景など日常の魅力をSNS等で継続的に発信しているところです。今後もこうした取組みを通じて、市内外の方に八千代市の良さを伝え、八千代市出身者が自信を持てるよう魅力発信を継続してまいります。
計画の推進のために 第4章.持続可能な行政経営の確立 (3) 公共施設等の一体的なマネジメントの推進	企画経営課	老朽化した公共施設の集約や活用検討を総計審でも議論すべき。	公共施設の集約や活用検討につきましては、外部有識者等が参画する公共施設再編検討・検証委員会において議論しておりますので、総合計画審議会において具体的な内容を議論する予定はございません。
計画の推進のために 第4章.持続可能な行政経営の確立 (4) スマート自治体の推進	情報政策課	I C T 推進にもう少し力を入れても良いのではないかな。	本市におけるDX推進については、八千代市DX推進方針に基づき、同方針で掲げる「ストレスフリーな市役所」「行政事務の効率化」「人に寄り添うデジタル化」の三つの基本方針を軸として、取組を推進しております。 また、情報政策課では、令和8年度当初予算にてRPA、AI-OCR、汎用予約サービス、生成AIサービス、ノーコードツール及びLINE活用支援サービス等の活用に必要な予算を確保し、業務効率化や市民サービスの向上につながる取組を、今後も継続して推進していく予定です。 あわせて、各課に配置しているDX推進員の活用や職員向けのDX研修を通じ、職員一人ひとりのDXに対する理解と意識の向上を図り、全庁的なDXの推進に取り組んでまいります。
計画の推進のために	企画経営課	総合計画の期間を少し伸ばして長期的な目標を定めても良いのではないかな。	総合計画の期間につきましては、第6次総合計画の策定に向けて、皆様のご意見も取り入れながら検討を進めてまいりたいと思います。